

# まちの話題

## 独り暮らしの老人に クリスマスプレゼント

12月2日、社会福祉協議会が、町内の満70歳以上の独り暮らしのお年寄り約430名を対象にクリスマス慰問事業として、町内各小学校児童が作成したメッセージカードを添えてクリスマスロールケーキをプレゼントしました。

この慰問事業は、北海道共同募金会から平成18年度に集まった歳末たすけあい運動の配分金を受け、単身老人世帯

の安否確認や子どもを含め地域全体で高齢者を見守ることにより世代間交流と単身高齢者の孤独感解消を目的として実施しています。

当日は、松前ライオンズクラブ、松前警察署、各町内会（婦人部）、婦人会、民生委員、白神小児童など約80名がお宅を訪問、お年寄りの皆さんは、一足早いクリスマスプレゼントに大変喜んでおりました。



## 水牧清さん瑞宝双光章を受章

11月1日、水牧清さん（字豊岡）が瑞宝双光章を受章され12月4日、畑渡島支庁長から伝達されました。

水牧さんは昭和12年から昭和38年4月まで松前町職員として、また、昭和38年5月から昭和58年4月までの20年間を松前町助役として、町民の福祉向上や町政の発展と安定に大きく貢献されました。特に昭和29年の合併による

「新生松前町」誕生時には総務課長として早期の民政安定を目指し、新条例の整備や組織機能確立に取り組まれ、現在の役場機能の基盤を築かれました。

また、赤字再建団体となつた昭和31年には、職員の先頭となつて行財政の効率化を図り、再建計画を4年早く達成するなど、これらの多大な功績が認められたものです。



## 大内さん、古海さん全国社会福祉協議会長表彰を受賞

このたび、前民生委員の大内政江さん（字豊岡）、民生委員（現職）の古海フジノさん（字大磯）が全国社会福祉協議会長表彰を受賞されました。大内さんは昭和52年から平成19年に退任するまで、古海さんは、昭和52年から現在に至るまでそれぞれ30年の長きにわたり民生委員として社会福祉の発展に献身的な努力をされた功績が認められたものです。



大内 政江さん



古海 フジノさん